

令和6年度 第2回 黒石警察署協議会議事録

1 開催日時

令和6年11月20日(水) 16:00~17:00

2 開催場所

黒石警察署3階講堂

3 出席者

(1) 協議会委員 9人

鳴海会長、工藤(康)副会長、佐藤(真)委員、藤本委員、工藤(直)委員、山本委員、天内委員、佐藤(和)委員、佐藤(俊)委員

(2) 警察署 4人

署長、副署長、警務課長、警務課員

4 開催内容

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 議事

【警察施設視察結果と次回見学の要望】

ア 機動隊を見学して、災害時は消防や自衛隊だけが活動している印象があったが、機動隊も出動していることがわかった。

イ 逮捕術の見学をしたが、逮捕術大会が近日行われるということで頑張ってもらいたいと思った。

ウ 災害や事件といったいつ発生するか予測できないことに対して、普段から訓練していると聞いて驚いた。警察の装備についても、更新して使いこなすため訓練していることがわかった。日々の訓練のおかげで私達の安全安心があると感じた。

エ 貴重な体験で勉強になった。家族や地域の方たちに今日体験したことを説明し、警察への理解を深めたい。

オ 過去に消防や自衛隊を見学したことがあったが、今回の警察施設の見学は新鮮だった。特に殉職した警察官の制服や装備品の展示は衝撃的だった。警察官は、対自然ではなく、対人の職業だと思った。命をかけ、凶悪犯に立ち向かう警察官に頭が下がる思いがした。

カ 警察学校や機動隊に対するこれまでのイメージが一変した。我々の生活のため、日々大変な訓練を行なっていることを理解した。今後の要望としては、地域住民との接点が多い交番等に勤務する警察官から体験談等を聞きたい。

キ 殉職警察官の制服等の展示を見学し、最前線で戦う使命感と責任を感じた。機動隊の装備については、隊員からの説明を受けて青森県が他県に引けをとらないくらい、新しいものであることを知った。今後については、事務方の裏側等を見学したい。

ク 警察は真面目で怖いイメージがあったが、施設見学の最中、会う警察官全員が笑顔の人が多く驚いた。特に、機動隊員は体格がよく、怖いと思っていたのに、隊員同士の会話が楽しく人間味があった。次回は、白バイの訓練等も見学したい。

4 警察署長総括

(1) 施設見学の意見について

警察官が殉職した事件が平成12年に発生し、これを機に全国で防刃衣の着用が推進された。本日見学した殉職警察官の展示は、この事件を風化させないため設置されたものである。

また、機動隊庁舎の新築時には、他県の例を参考にして各種設備を設置している。

(2) 当署管内における交通死亡事故の発生について

先日、大鰐町内で85歳の男性が死亡した交通事故であるが、夕方の薄暮時、道路横断中の事故であった。

高齢者被害の交通事故を未然に防ぐため、家族や介護施設、行政の支援や警察との連携も重要であると感じており、改めて交通死亡事故の抑止活動を推進したい。

5 警察署長総括

6 閉会

【開催状況】



施設見学の状況



議事の進行状況